

VIEW.

NO.65



「まちなみ」のTOWNSCAPE

これからの「まちなみ」づくりがはじまる。

特集

K・O・T・O・B・U・K・I

株式会社コトブキ
www.kotobuki.co.jp

お問合せは、お近くの営業所まで

札幌支店	011-221-3496	東京支店	03-5280-5605	金沢営業所	076-247-7422
青森営業所	017-761-1371	教育環境営業室	03-5280-5380	中国支店	082-297-4546
岩手事務所	019-629-2087	横浜支店	045-277-5111	高松営業所	087-869-8770
東北支店	022-284-1011	山梨事務所	0552-85-4420	九州支店	092-441-0763
水戸営業所	029-225-8222	長野事務所	026-238-8321	鹿児島営業所	099-258-2361
栃木事務所	0287-45-1415	静岡営業所	054-205-7161	沖縄営業所	098-863-7803
埼玉営業所	048-871-1030	名古屋支店	052-386-5067		
千葉営業所	043-204-3211	関西支店	06-4801-8265		

スマートデバイスを表紙にかざして新たな体験を。

専用アプリを使って、表紙掲載の「東京スカイツリー周辺地域整備」のスペシャルサイトをご覧ください。

1 専用アプリをダウンロード(無料)

App Store または Google play (Android マーケット) から無料アプリ「mue Alive!」をダウンロード。



2 スマートデバイスを表紙にかざす

「mue Alive!」を起動後、スマートフォンを表紙にかざします。

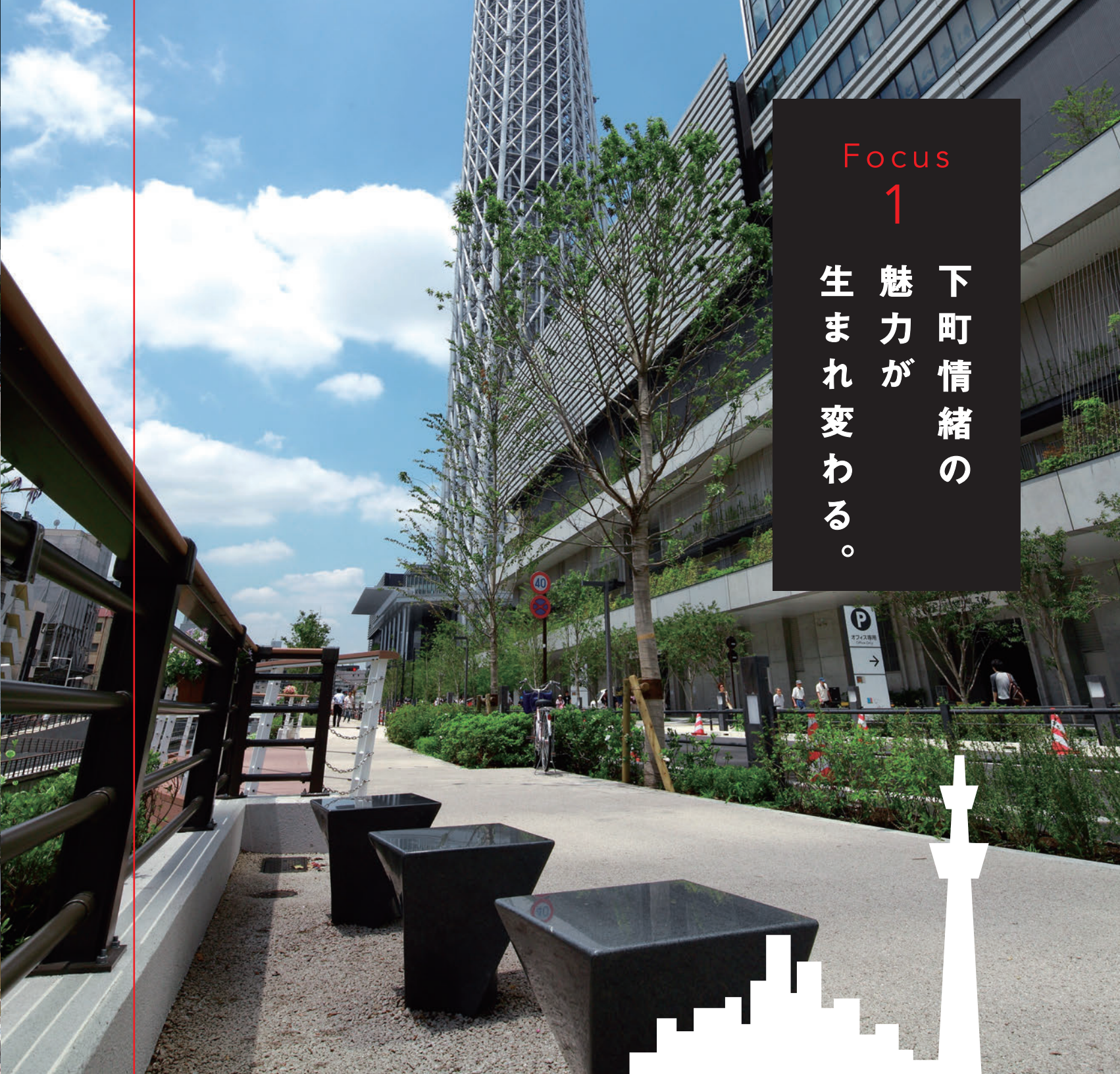


AR(拡張現実)を体験いただけます

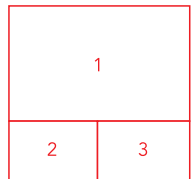
AR表示後スペシャルサイトへリンクします。

※読み込みに時間がかかる場合があります。

※本アプリにおける動作推奨環境は、iPhone4、iPhone4S、iPad2 (iOS4.0以上)、Android搭載端末 (AndroidOS2.2以上) となります。
※本コンテンツは2012年11月30日まで閲覧可能です。※Androidの場合は、画面タップでビント合わせができます。



Focus
1
下町情緒の
魅力が
生まれ変わる。



- ① ツリー街区との循環性を意識し、視認性の高さを重視。
- ② 近代的なイメージや純和風など、各通りの雰囲気に合わせてデザイン。
- ③ 公園内には、区域ごとに色分けしたガラス製のサインを設置。

東京スカイツリーの建設によって、東京都墨田区は、日本の最新技術と古くから残る下町情緒が共存する、まったく新しい街に生まれ変わりました。世界中から注目を浴びる観光名所になったこの街で、サインやファニチャーが果たす役割とは何か。コトブキは都市計画という大きな視点を持ちつつ、ものづくりの街に恥じない品質とデザインにこだわります。デザインや使いやすさを追求することで、訪れる人々に優しく機能するひとつひとつの製品が、街の個性をつくる大切な要素となり、時代を重ねて魅力を増す東京ならではのよさを最大限に引き出します。

[SIGN]
[FURNITURE]

[所在地] 東京都墨田区
[施主] 墨田区
独立行政法人 都市再生機構

東京スカイツリー 周辺地域整備

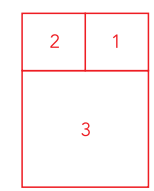
新東名高速道路SA・PA

[FURNITURE]
[PLAYGROUND]

[所在地] 静岡県
[施主] 中日本高速道路株式会社

Focus
2
サービスエリアが
目的地になる
時代へ。

2012年4月、新東名高速道路が開通。これに伴い、新たな商業施設「NEOPASA」が誕生しました。休憩する場所といふこれまでの枠にとられないこのSA・PAは、利用客のニーズにこまやかに対応した設備を揃えることはもちろん、各SA・PAの周辺地域特性を活かした個性豊かな空間です。ドライブの合間に休む場所から、楽しむ場所へ。新しい空間づくりに積極的に参加するコトブキは、目的地となるエリアづくりというコンセプトを共有し、ファニチャーや遊具を提案。これらのSA・PAの可能性を広げる空間づくりに貢献しています。



①子どもリフレッシュできるユニークなデザインの遊具。
②景観と一体感のあるテーブルセット。③開放感のある園内には、家族でくつろげるように遊具とベンチを一緒に設置。



太田川駅前広場

[FURNITURE]

[所在地] 愛知県東海市

[施主] 東海市



緑との調和が、利用者をほっとさせます。



東海市の姉妹都市を示す、ユニークな方位盤。



木が成長することで、木陰でゆっくりとくつろげるスペースに。

駅前の再生を、街開発のシンボルに。



太田川駅は、鉄鋼産業の町として有名な東海市の交通の拠点。近年は、市の中心地としてのさらなる発展・開発が計画され、駅前や周辺地域の整備事業が進められています。なかでも、駅前広場は都市計画のシンボルとして、文化ホールや大学などの駅前施設の設置に先駆けて、東海市の玄関口にふさわしい、快適でゆとりのある空間に生まれ変わりました。毎日の多くの乗降客が訪れるロータリーをぐるりとシェルターが囲み、駅前の広いスペースにはベンチを設置。開放感にあふれ、こまやかな配慮が行き届いた駅前から、新しい街づくりがはじまっています。

[駅前広場・50m歩道設計] 景観設計室タブラ・ラサ

[シェルター設計] 株式会社藤川原設計



観光都市に新たなルートを。

JR 倉敷駅前周辺案内サイン

[SIGN]



わかりやすさを重視し、市街地の全体図と駅前の詳細図を併記。

【所在地】岡山県倉敷市

【施主】倉敷市

北口に大型アウトレットが誕生し、倉敷は新たな魅力を持った観光都市へ生まれ変わりました。行動起点となる駅前には、必要な情報をシンプルにわかりやすくまとめたサインを設置。さらなる来客数の増加が見込まれることを踏まえ、デザインにおいては、ホスピタリティをテーマにバリアフリーや

ユニバーサルデザインの視点が重視されました。さらに、道案内だけでなく、美術館や博物館などの観光情報を発信し、訪れる人を駅前から周辺施設へやさしく導くことで、観光都市・倉敷をさらに活性化させる一翼を担っています。

JR日立駅 駅前広場

[SIGN]



【所在地】茨城県日立市

【施主】日立市

市との連携強化や交流人口の拡大などを目的に再整備が行われました。世界的建築家・妹島和世氏監修のもと、駅を中心とした一体感のある空間デザインが実現。サインもまた、空間全体のイメージに合わせて色や素材の質感などの細部にまでこだわることと、周囲の環境とのまとまりを演出しています。感覚にフィットする心地よい場所に生まれ変わった駅前広場は、地元民から愛され、また、訪問客をやさしくもてなす、魅力的な「まちの顔」になりました。

デザインへのこだわりが、
つながりを生む。



エルグレース 彩都 箕面

[FURNITURE]

【所在地】大阪府箕面市

【施主】関電不動産株式会社

彩都とは産・学・官がひとつになって開発が行われている国際文化公園都市。オール電化や電気自動車のシェア、屋上緑化など、人と自然の調和から未来へつなぐ、新しいライフスタイルの実現が進んでいます。なかでも、暮らしやすさの充実を考える上でこれから最も重要視される機能のひとつが、防災力の向上です。今回、マンションの中庭に、非常時にかまど・トイレになるファミチャーを設置。エコと防災の両立をはじめとする、未来を見据え、時代を先導する街づくりが、定住魅力にあふれる大阪に新たな活力を与えていきます。



電動自動車対応の急速充電器も設置されています。



緑と調和したベンチスペースが地域交流を育みます。



未来がみえる、新しい街づくりを。

公園が命を支える場所になる。



水口スポーツの森

[SIGN] [FURNITURE]

【所在地】滋賀県甲賀市

【施主】甲賀市

水口スポーツの森は年間20万人が利用する大型総合公園。このたび、地域住民や利用団体が計画段階から参加し、陸上競技場などの施設のリニューアルが進められ、それに伴いサインの再整備も行われました。公園内に点在する施設間の移動をスムーズにすることはもとより、広域避難場所であるということにも重点が置かれ、防災サインや停電時でも使用できるソーラー照明灯などを設置。市民の健康だけでなく命も守る場へ。公園は、防災拠点としての機能の充実が注目されており、今後ますます増えていくことが期待されています。



全31基のサインを規格品で統一。



ソーラー照明灯がサインを照らします。

JR本竜野駅 周辺整備

[SIGN] [FURNITURE]

JR本竜野駅周辺では、地域のネットワークづくりをテーマにした整備事業が行われ、駅前は駅舎景観に合わせた統一感のある快適空間になりました。そのなかで、鉄道ファンを中心に話題を集めているのが、旧駅舎で跨線橋に使用されていた支柱のモニュメントです。貴重な歴史的遺産である1912年につくられた铸铁製支柱は、サイン脇に装飾としても設置され、駅の歴史をいまに伝えます。他にも、たつの市出身の作詞家・三木露風にちなんだデザインなど、街の歴史や文化を織り込んだサイン・ファニチャーが街の過去といまをつないでいます。

駅前に100年の歴史を刻む。



歩くを愉しむ、水の都再生へ。

とんぼり リバーウォーク 案内サイン

[SIGN]

【所在地】大阪府大阪市

【施主】大阪市

「水の都・大阪」再生に向けて進められている道頓堀川水辺整備事業。水面に映える川沿いの街の風景を楽しみながら、近隣施設へアクセスできる、新しい観光都市の完成が期待されています。遊歩道・とんぼりリバーウォークに設置したサインには、周辺の商店が歩行者に対して積極的にアピールできるよう掲示板スペースを設けました。また、4ヶ国語による案内、現在位置のわかりやすい表現など表記方法に細かく気を配ることで、世界中から訪れる観光客をサポート。水の都ならではの潤いを感じられる遊歩道が、大阪に新たなにぎわいをつくります。

駅舎の和風なデザインに合わせて、アルミ錆物を使用。



街の遺産を利用した、我が町らしい行まい。

【所在地】兵庫県たつの市

【施主】兵庫県



遊歩道全体をていねいに解説。



本体を欄干と同色にし、表示板部分の訴求力を向上。



大きなすべり台が魅力の「ワイドフリーフォール」。



チャレンジ精神を刺激する「サイルクライミング」。

古くは工業の街として栄えた姫路市飾磨区は、時代とともに、住民の生活に重点を置いた住みやすい街へと変貌を遂げ始めています。かつて紡績工場があった広大な跡地に、大型ショッピングモールがオープン。それに伴い、モールに隣接するスペースが公園として整備され、多彩な遊具が設置されました。高さ3メートルを超す大型遊具「ワイドフリーフォール」を中心に、数々のユニークな遊具が揃います。家族のおでかけの時間を通じて、子どもたちの健康と家族のふれあいを育む公園が、これからのこの街のあり方を方向付ける空間になっています。

PLAYGROUND

【所在地】兵庫県姫路市

【施主】姫路市

姫路市飾磨中央公園

[FURNITURE] [PLAYGROUND]



工業の街から、暮らしが主役の街になる。



大都市にスムーズな情報伝達を。

文京区案内標識等統一化計画
モデル地区サイン製作

【所在地】東京都文京区

【施主】文京区

[SIGN]



住居表示や観光案内・誘導案内などを集約。



デザイン全般を大学で計画し、コトブキにて各基に最適化。

大都市圏において、より優れた機能性を発揮するパブリックサインとは何か。現在、東京都文京区では、区内に点在する約3400の案内標識の統一に向けた見直しと改修が行われています。区民や来訪者の利便性向上や災害時における的確な情報伝達へと結びつけることが狙いです。

サイン設計にあたり、文京区と筑波大学が連携し、研究チームを組織し検討を重ねました。製作にはコトブキの経験・ノウハウを活かし、モデル地区への6基の試作設置に協力しました。こうした、学・官連携による試みにも積極的に取り組み、サインの可能性を追求していきます。

にぎわいの真ん中に、
新しい遊び。



支柱には潮風に強いアルミ押出形材を使用し、塩害に対応。



幅広い年齢の子どもたちが遊べる大型遊具。

大竹市さかえ公園

[PLAYGROUND]

[所在地] 広島県大竹市

[施主] 大竹市

PLAYGROUND

約40年に渡って、近隣の子どもたちの交流と成長を支えてきたさかえ公園では、既存遊具の老朽化に伴い、更新工事が行われました。新しい遊具は、複数のデザイン案の中から地元の子どもたち約120名の投票によって選ばれ、コトブキの「ワンダーアイランド」が採用されました。瀬戸内海に生息するスナメリをモチーフに取り入れた遊具では、今日も多くの子どもたちが夢中になって遊んでいます。いまの子どもたちの感性にフィットする遊具を設置し、新しい息吹をもたらすことで、いつまでも地元の人々に愛される公園であり続けます。

園内の広場に、遊びながら動物とふれあえる大型遊具が設置され、新しいレクリエーションの場として人気を集めています。えさやり体験や動物たちと一緒に遊べたり、デッキに上がれば、動物たちを上から眺めることも可能。遊具の上で、これまでになかった動物とのふれあいを楽しむことができます。遊具設置後は、より多くの集客を達成し、リピーターも増加。特に週末はたくさんの家族連れでにぎわっています。遊具と融合することで、動物とのふれあい体験のさらなる楽しさを引き出すことに成功しました。



遊びの中で動物とふれあえる「えさやりポスト」。

長崎市あぐりの丘 いこいの里

[PLAYGROUND]

[所在地] 長崎県長崎市

[施主] 長崎市

PLAYGROUND



遊具を通じてコミュニケーション力や協調性を養います。



子どもたちの感性が、
公園をつくる。